



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年1月31日
上場取引所 東

上場会社名 伊藤忠食品株式会社
コード番号 2692 URL <http://www.itochu-shokuhin.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 岡本 均
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営企画本部本部長 (氏名) 川口 浩一 TEL 03-5411-8512
四半期報告書提出予定日 2019年2月8日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	527,887	1.8	3,908	△4.2	4,663	△2.0	3,188	△17.0
2018年3月期第3四半期	518,797	4.8	4,079	8.1	4,755	7.2	3,841	19.8

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 2,036百万円 (△65.5%) 2018年3月期第3四半期 5,905百万円 (34.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	251.33	—
2018年3月期第3四半期	302.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	279,737	85,396	30.5
2018年3月期	234,532	84,262	35.9

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 85,320百万円 2018年3月期 84,236百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を適用し、前期の総資産、自己資本比率を遡及しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	37.50	—	37.50	75.00
2019年3月期	—	37.50	—	—	—
2019年3月期 (予想)	—	—	—	37.50	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	690,000	4.4	4,600	8.3	5,300	5.3	3,600	△10.7	283.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	13,032,690株	2018年3月期	13,032,690株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	345,337株	2018年3月期	345,307株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	12,687,358株	2018年3月期3Q	12,687,418株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（日付の表示方法の変更）

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年12月31日まで)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境などの改善を背景に緩やかながら回復基調で推移しましたが、米中の貿易摩擦、英国のEU離脱交渉などの不安定な国際情勢、国内では各地で発生した地震や豪雨、台風など天災や不安定な天候により、被災地域経済に大きな影響が出たことなどから、依然として先行き不透明な状況が続いております。

食品流通業界におきましては、物価上昇による実質賃金の伸び悩みにより消費者の生活防衛・節約志向は依然として強く、また、人手不足とこれに伴う労働コストの上昇や物流費の高騰、加えて業種・業態の垣根を越えた競争の激化から、引き続き厳しい事業環境となりました。

このような状況の中、当社グループは、「中期経営計画」の3年目となる当連結会計年度のミッションを『「変化への対応」と「基盤の強化」～さらなるグッドカンパニーを目指して～』とし、「営業・物流・情報・マーケティング・マーケティング・マーケティング・決済」という卸の基本機能を高め、並行して業務改革のさらなる推進によりローコストオペレーションを追求してまいりました。また、重点戦略として位置づけているギフト・酒類分野の強化に努めるとともに、得意先と一体となったブランド商品開発や健康食品の開発を推し進め、さらにWEB関連の取り組みや地域製品の販売支援、当社子会社で百貨店等のグロッサリー売り場の運営を行っております(株)アイ・エム・シー事業の拡大にも取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、組織小売業との取引拡大や販路開拓などにより、前年同期比1.8%(90億90百万円)増加の5,278億87百万円となりました。

利益面では、取引拡大により売上総利益額は増加しましたが、物流費など販売費及び一般管理費が増加したことより、経常利益は前年同期比2.0%(92百万円)減少の46億63百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第3四半期連結累計期間に取引先との経費負担に関する一時的な調整金を特別利益に計上したことなどから、前年同期比17.0%(6億52百万円)減少の31億88百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,797億37百万円となり、前連結会計年度末に比べると452億4百万円の増加となりました。これは、季節変動要因により売上債権が296億59百万円増加したこと及び未収入金が76億57百万円増加したことなどによるものであります。

負債は、1,943億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ440億70百万円の増加となりました。これは、売上債権と同様、季節変動要因により仕入債務が437億89百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、853億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億34百万円の増加となりました。これは、利益剰余金が増加したこと及び株価下落によりその他有価証券評価差額金が減少したことなどによるものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を適用し、財政状態については前期を遡及適用後の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年5月1日に公表いたしました2019年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,242	4,441
受取手形及び売掛金	89,873	119,533
商品及び製品	14,284	22,149
未収入金	19,339	26,997
預け金	13	49,126
関係会社預け金	46,900	—
その他	92	240
貸倒引当金	△33	△48
流動資産合計	174,712	222,440
固定資産		
有形固定資産	22,231	21,212
無形固定資産	1,079	919
投資その他の資産		
投資有価証券	25,012	23,437
退職給付に係る資産	1,611	1,660
その他	10,080	10,247
貸倒引当金	△195	△181
投資その他の資産合計	36,509	35,164
固定資産合計	59,820	57,296
資産合計	234,532	279,737
負債の部		
流動負債		
買掛金	124,620	168,410
1年内返済予定の長期借入金	20	20
未払法人税等	1,436	329
賞与引当金	1,176	672
役員賞与引当金	91	49
その他	10,070	12,596
流動負債合計	137,416	182,079
固定負債		
長期借入金	58	42
設備休止損失引当金	35	20
資産除去債務	434	467
退職給付に係る負債	358	361
その他	11,966	11,369
固定負債合計	12,853	12,260
負債合計	150,269	194,340

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,923	4,923
資本剰余金	7,165	7,165
利益剰余金	62,822	65,060
自己株式	△1,185	△1,185
株主資本合計	73,726	75,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,365	9,170
退職給付に係る調整累計額	144	186
その他の包括利益累計額合計	10,510	9,356
非支配株主持分	25	76
純資産合計	84,262	85,396
負債純資産合計	234,532	279,737

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	518,797	527,887
売上原価	490,147	498,561
売上総利益	28,650	29,326
販売費及び一般管理費	24,570	25,417
営業利益	4,079	3,908
営業外収益		
受取利息	116	105
受取配当金	398	434
不動産賃貸料	177	196
持分法による投資利益	64	55
その他	130	220
営業外収益合計	887	1,012
営業外費用		
支払利息	111	106
不動産賃貸費用	67	80
その他	32	71
営業外費用合計	211	258
経常利益	4,755	4,663
特別利益		
固定資産売却益	54	1
投資有価証券売却益	76	2
経費負担調整金	737	—
資産除去債務戻入益	188	—
特別利益合計	1,056	4
特別損失		
固定資産売却損	6	—
投資有価証券評価損	—	12
減損損失	131	—
持分変動損失	14	—
特別損失合計	152	12
税金等調整前四半期純利益	5,659	4,656
法人税、住民税及び事業税	1,821	1,265
法人税等調整額	△5	201
法人税等合計	1,816	1,466
四半期純利益	3,842	3,189
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,841	3,188

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	3,842	3,189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,998	△1,193
退職給付に係る調整額	58	42
持分法適用会社に対する持分相当額	6	△1
その他の包括利益合計	2,062	△1,153
四半期包括利益	5,905	2,036
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,904	2,035
非支配株主に係る四半期包括利益	1	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(表示方法の変更)

(四半期連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「流動資産」の「その他」に含めていた「預け金」は、金額的重要性が増したため、当第3四半期連結会計期間より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替を行っております。

この結果、前連結会計年度の連結財務諸表において、「流動資産」の「その他」に表示していた105百万円は、「預け金」13百万円、「その他」92百万円として組み替えております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)及び
当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

当社及び連結子会社の報告セグメントは、食料品卸売事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

3. 補足情報

販売の状況

①商品分類別売上高

商品分類	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
ビール	141,627	27.3	135,243	25.6	△6,383	△4.5
和洋酒	83,553	16.1	83,244	15.8	△309	△0.4
調味料・缶詰	75,201	14.5	79,104	15.0	3,903	5.2
嗜好・飲料	99,492	19.2	108,560	20.6	9,067	9.1
麺・乾物	33,477	6.4	35,785	6.8	2,308	6.9
冷凍・チルド	19,188	3.7	19,782	3.7	593	3.1
ギフト	47,303	9.1	46,297	8.8	△1,005	△2.1
その他	18,953	3.7	19,869	3.7	915	4.8
合計	518,797	100.0	527,887	100.0	9,090	1.8

(注) 発泡酒及びビール風アルコール飲料(第3のビール)の売上高は「ビール」に含んでおります。

②業態別売上高

業態	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
卸売業	70,386	13.6	69,924	13.3	△461	△0.7
百貨店	23,350	4.5	24,582	4.7	1,231	5.3
スーパー	319,292	61.6	323,163	61.2	3,871	1.2
CVS・ミニスーパー	54,126	10.4	54,418	10.3	291	0.5
その他小売業	28,184	5.4	31,361	5.9	3,177	11.3
その他	23,456	4.5	24,436	4.6	979	4.2
合計	518,797	100.0	527,887	100.0	9,090	1.8